



共立印刷株式会社

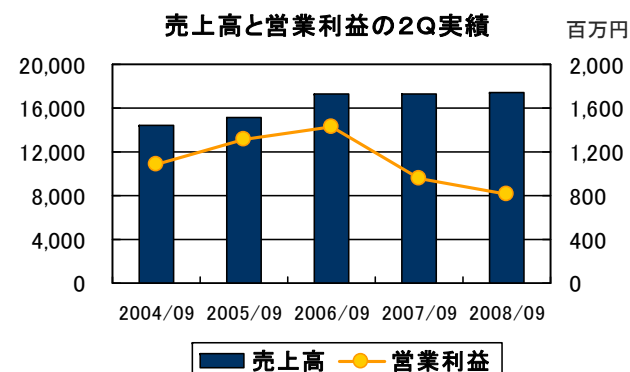
平成21年（2009年）3月期
－ 第29期 －

第2四半期 決算説明会

2008年12月10日

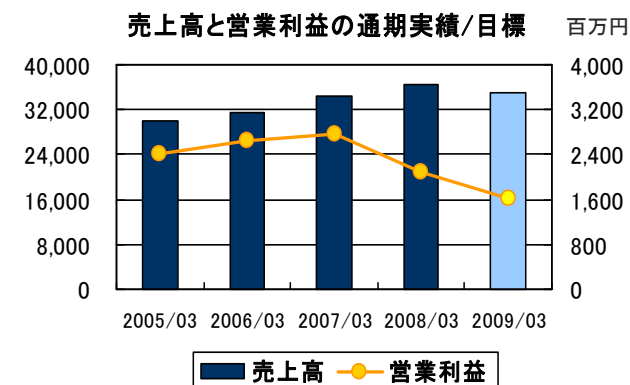
上期業績ハイライト

1. 売上高は、前年同期比0.7%増
2. 営業利益は、前年同期比15.3%減
 - 用紙などの原材料の高止まり
 - 印刷代の売上減
 - 設備増強に伴う原価増
3. 純利益は、33.6%減
 - 工場再編に伴う固定資産除却損

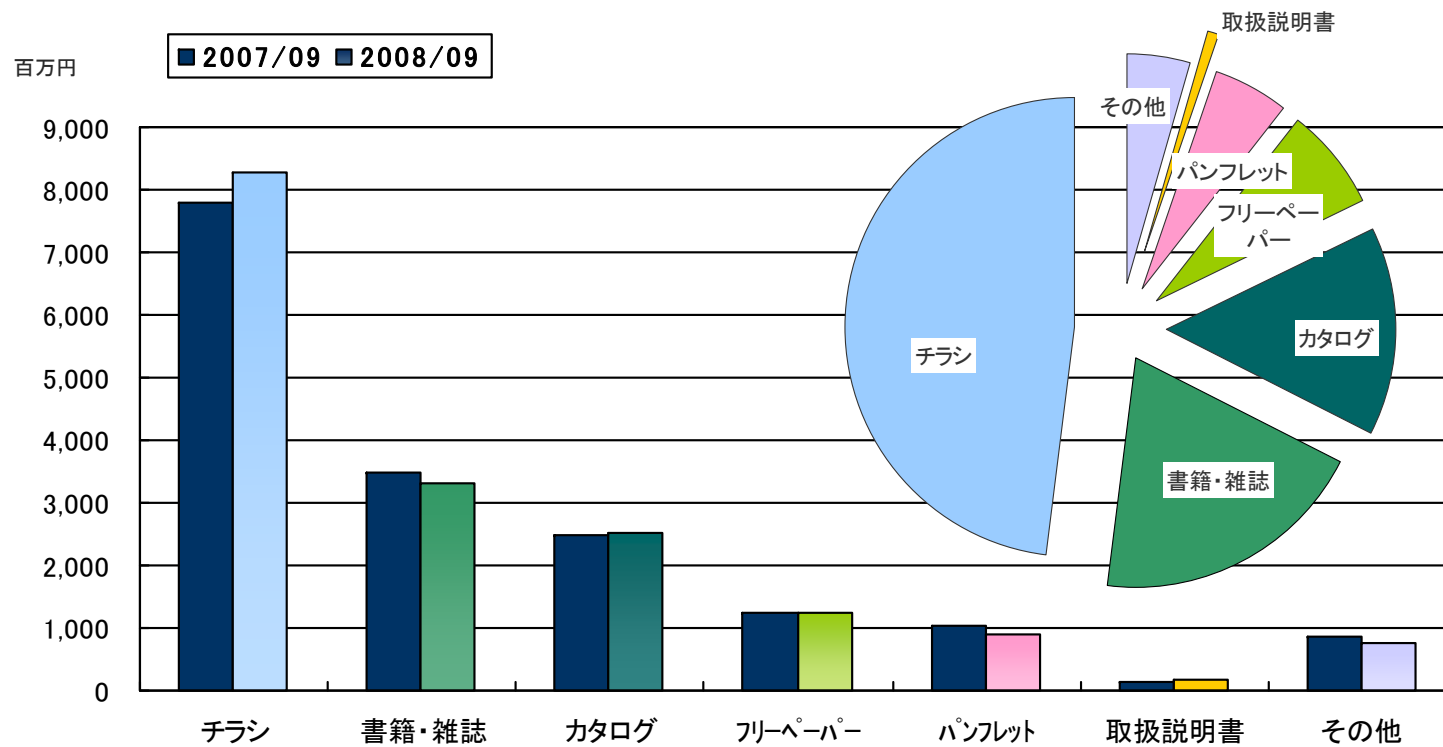


百万円

	2008/03期		2009/03期			
	通期実績	2Q実績	修正通期計画	2Q実績	前年同期比	進捗率
売上高	36,378	17,254	35,100	17,380	0.7%	49.5%
営業利益	2,085	964	1,610	817	△15.3%	50.7%
営業利益率	5.7%	5.6%	4.6%	4.7%	△0.9%	
経常利益	1,828	826	1,400	722	△12.6%	51.6%
純利益	1,029	486	610	323	△33.6%	53.0%



分析1. 媒体別/売上増減

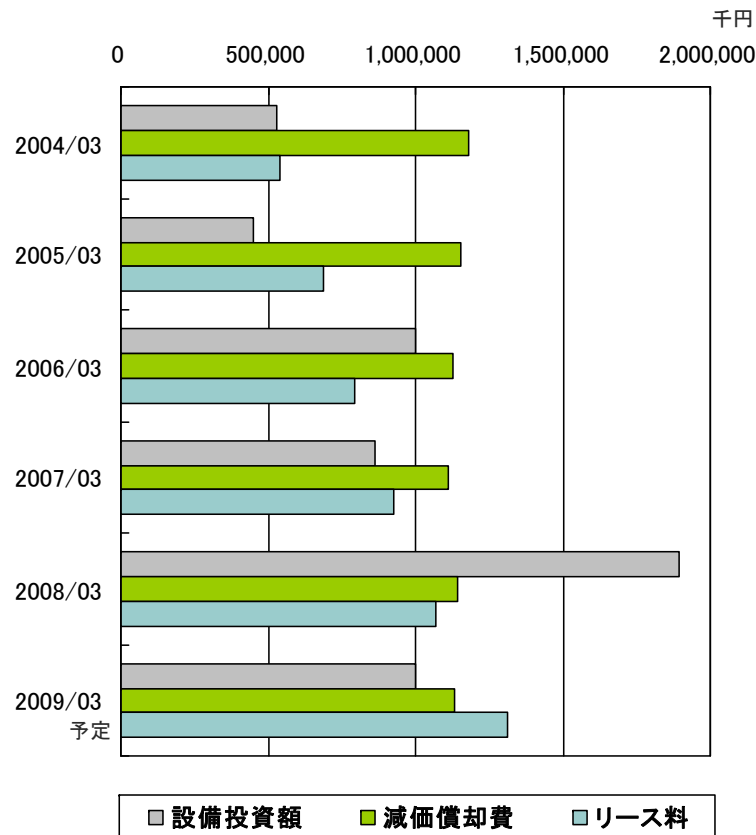


■ チラシ・カタログ・取扱説明書が伸びる

■ 書籍・雑誌・パンフレットが縮小

分析2. 設備投資・減価償却費・リース料の推移

設備投資額・減価償却費・リース料の推移



2004/03

本庄第1工場増築
輪転機3台増設

2005/03

本庄第1工場を増築
輪転機3台増設

2006/03

本庄第2工場を建設、輪転機5台増設
製本第2工場を建設

2007/03

輪転機1台増設

2008/03

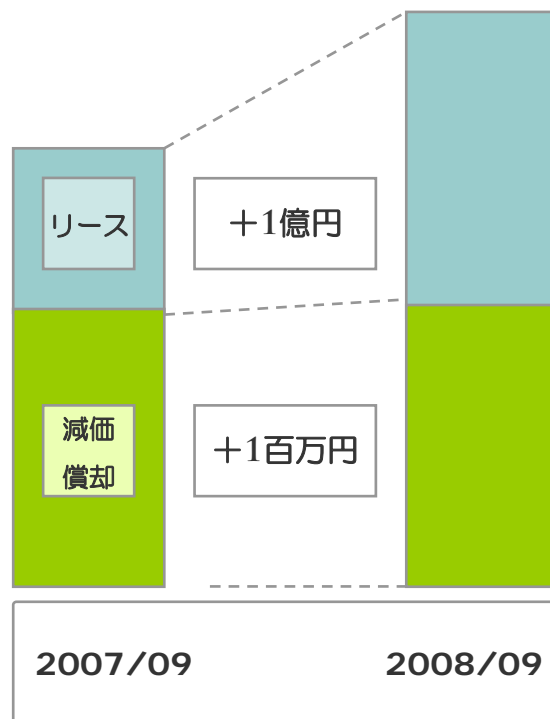
本庄第2工場を増築
輪転機4台増設
コルプス製本機1台、ラッピング機1台設置
中綴製本機5台増設

2009/03

輪転機5台増設
製本第3工場の改造
コルプス製本機1台増設



分析3. 設備投資関連費用の2期比較



本庄工場第2工場の増築

輪転機付帯設備増強



新型輪転機の検収完了

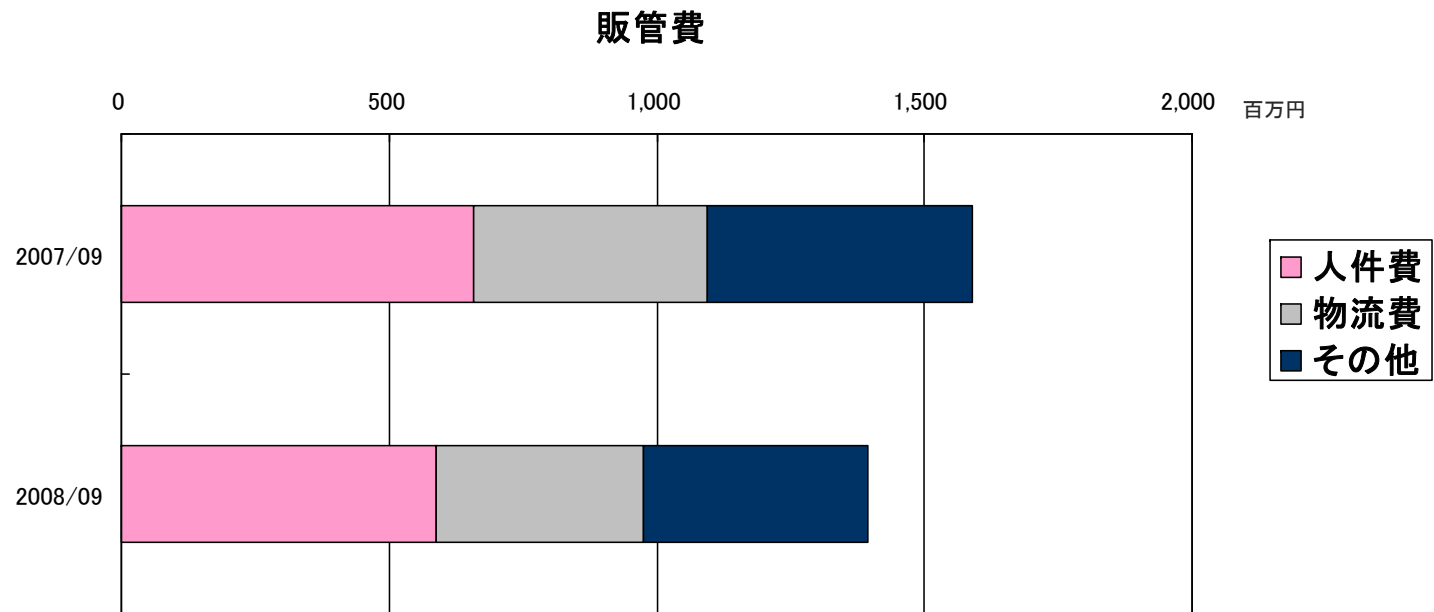
→リース料の発生

製本第3工場の改造

→減価償却費の増加



分析4. 販管費の削減

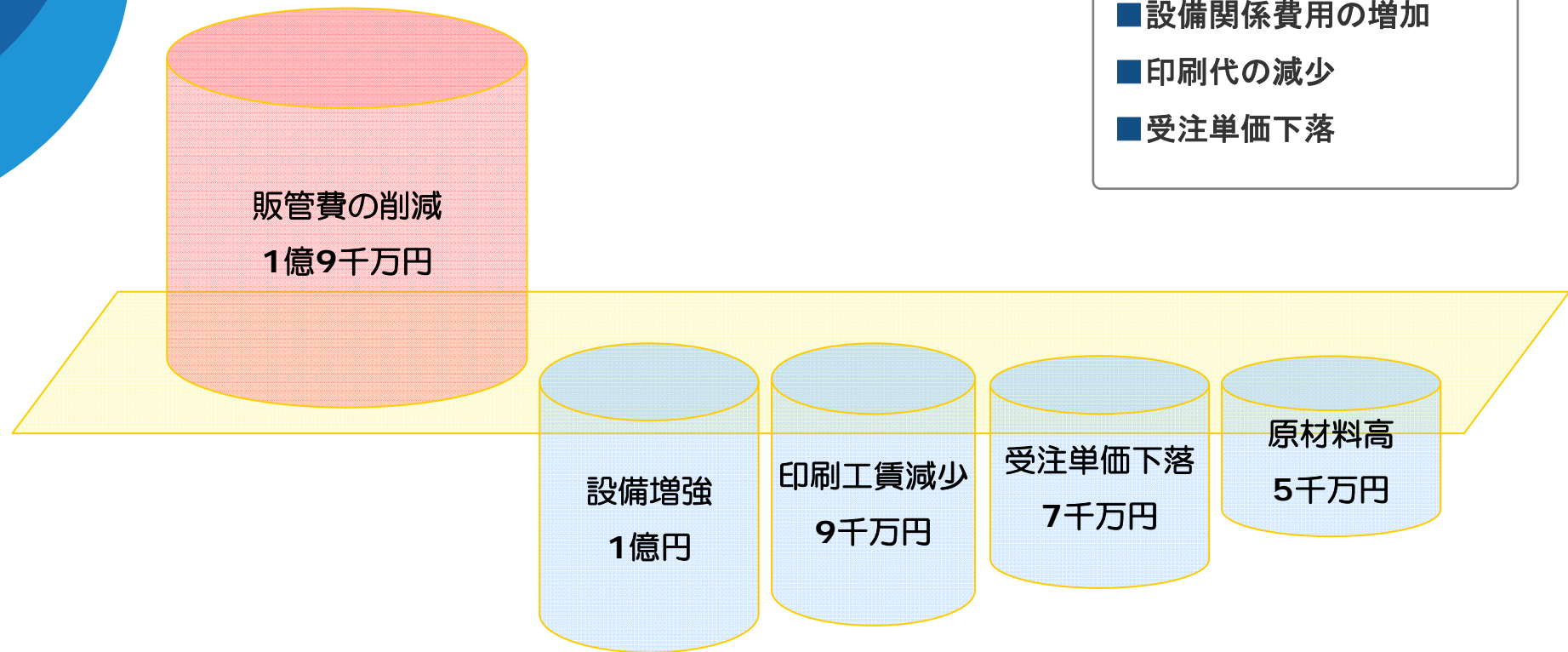


■ 人件費を7千万円削減

■ 物流費を4千万円削減 物流管理の業務効率向上による運賃の減少

分析5. 上期収益増減要因まとめ

- 人件費・物流費の削減
- 設備関係費用の増加
- 印刷代の減少
- 受注単価下落



業界の動向

メディアの多様化による印刷市場の縮小
E-book/ケータイ小説/電子チラシ等との共存が必要

景気の低迷により、販促費、広告宣伝費の削減は今後も続く
2009年3月期 国内広告費 前年度比8.2%減（日経予測値）

諸材料の値上がり
販促カタログ制作費は削減方向
製品コストのアップ

環境配慮型の製品展開が求められる
ワンストップラインの推進

下期に向けての施策 1

- 生産工場の集約化と専門化で生産体制を効率化

印刷工場

- 輪転機35台体制→32台体制（生産高は維持）
- 対面配置による要員削減 213名→177名
- CTP（刷版）要員削減 19名→ 8名

製本工場

- 省人化製本機コルブス2号機を投入
要員98名を維持し生産高を向上
- ラッピング機を活用したワンストップ生産の確立
- 地球にやさしい物づくりを推進（FSC認証）
- CO2削減

下期に向けての施策2

物流の変化

- 工場内物流従事者の削減 27名 → 13名
- 製本工程の内製率向上（25%アップ）による横道運賃削減
- 物流配車を共同配送システムにアウトソーシング



物流費を10～20%削減（月1千万～2千万円）

- 要員の多能工化
プリプレス・印刷・製本の工程内の壁を取り払う

業績予想の修正

修正後

	百万円		
	2008/03期	2009/03期	増減
売上高	36,378	35,100	△ 1,278
	100.0%	100.0%	0.0%
営業利益	2,085	1,610	△ 475
	5.7%	4.6%	△ 1.1%
経常利益	1,828	1,400	△ 428
	5.0%	4.0%	△ 1.0%
当期純利益	1,029	610	△ 419
	2.8%	1.7%	△ 1.1%

修正前

	百万円		
	2008/03期	2009/03期	増減
売上高	36,378	38,000	1,622
	100.0%	100.0%	0.0%
営業利益	2,085	2,200	115
	5.7%	5.8%	0.1%
経常利益	1,828	1,940	112
	5.0%	5.1%	0.1%
当期純利益	1,029	1,080	51
	2.8%	2.8%	0.0%

1. 売上高は期初計画より29億円引き下げ

■消費低迷による

■商業印刷（チラシ等）の落ち込み

■旅行関連の書籍・雑誌の受注減少

2. 営業利益率は期初計画より1.2%低下

■用紙等の原材料の高止まり

■受注単価下落の継続

3. 純利益率は期初計画より1.1%低下

■工場再編に伴う固定資産除却損

■金融資本市場の混乱による評価損

配当施策について

【参考】2009/03期予想
上場企業の配当性向 42%

■ 配当予想を修正

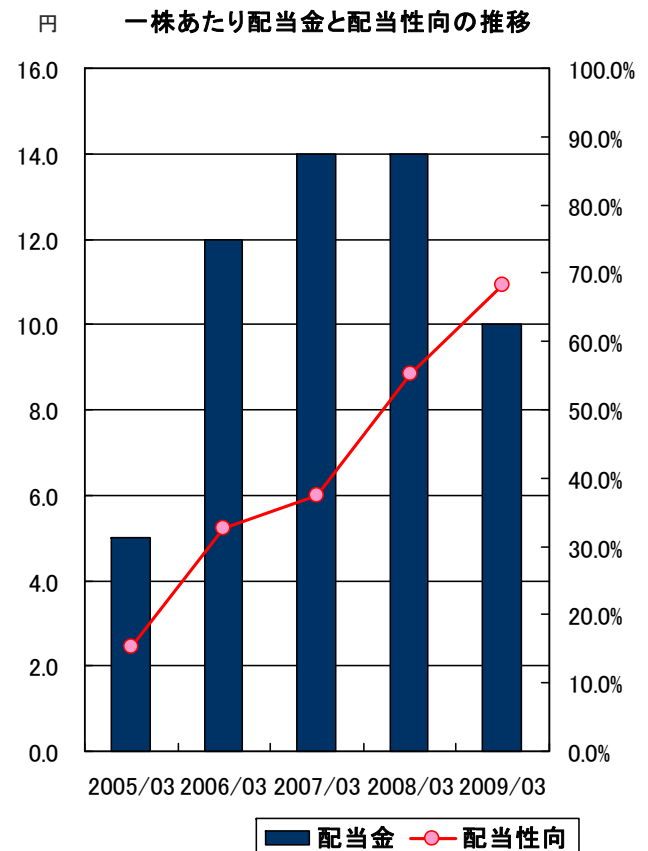
	2005/03期	2006/03期	2007/03期	2008/03期	2009/03期
1株あたり 当期純利益	65.34	36.67	37.37	25.36	14.65
1株あたり 配当金	10.00	12.00	14.00	14.00	14.00 ↓ 10.00
1株あたり 純資産	285.85	198.82	219.21	245.73	—
配当性向	15.3%	32.7%	37.5%	55.2%	68.3%

修正前

中間7.00円 + 期末7.00円 → 年間14.00円

修正後

中間5.00円 + 期末5.00円 → 年間10.00円





参考資料

連結・貸借対照表
連結・損益計算書
連結・キャッシュフロー計算書
業績予想
媒体別/売上増減予想

沿革
コーポレート・プロフィール

連結・貸借対照表

百万円

	2007/03期		2008/03期		2008/09期	
流動資産	13,767	46.6%	13,756	45.6%	11,502	41.8%
固定資産	15,785	53.4%	16,393	54.4%	16,028	58.2%
総資産	29,552		30,150		27,530	
流動負債	13,692	46.3%	14,221	47.2%	11,485	41.7%
固定負債	7,490	25.4%	5,698	18.9%	5,784	21.0%
負債	21,182	71.7%	19,920	66.1%	17,270	62.7%
株主資本	8,245	27.9%	10,147	33.6%	10,178	37.0%
有利子負債	9,573	32.4%	8,184	27.1%	8,850	32.1%
株主資本当期純利益率	17.3%		10.1%		—	
総資産当期純利益率	4.8%		3.4%		—	
債務償還年数	3.9年		2.8年		—	

連結・損益計算書/キャッシュフロー計算書

百万円

	2006/09期		2007/09期		2008/09期		前年同期比
売上高	17,220		17,254		17,380		125
売上総利益	3,102	18.0%	2,553	14.8%	2,211	12.7%	△ 342
販管費	1,669	9.7%	1,589	9.2%	1,394	8.0%	△ 194
営業利益	1,432	8.3%	964	5.6%	817	4.7%	△ 147
経常利益	1,273	7.4%	826	4.8%	722	4.2%	△ 103
当期純利益	742	4.3%	486	2.8%	323	1.9%	△ 163

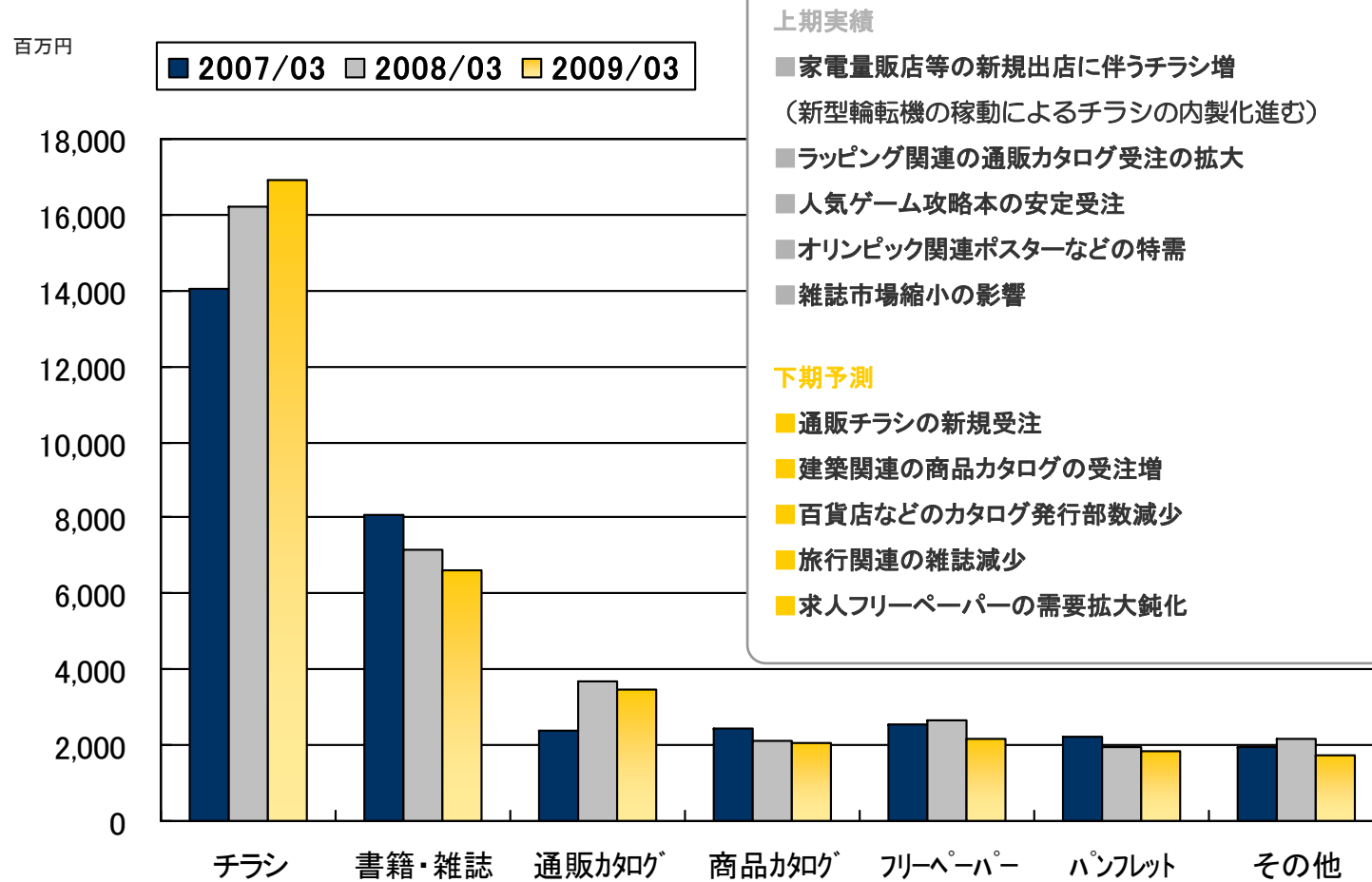
	2006/09期	2007/09期	2008/09期	前年同期比
営業CF	1,176	1,071	267	△ 804
投資CF	△ 851	△ 32	△ 663	△ 630
財務CF	△ 1,389	△ 205	△ 608	△ 403
現金等の期首残高	5,859	4,580	5,555	974
現金等の期末残高	4,795	5,414	4,551	△ 863

業績予想

百万円

	2008/03期		2009/03期予想		前期比
売上高	36,378		35,100		△ 1,278
売上総利益	5,194		4,460		△ 734
販管費	3,108		2,850		△ 258
営業利益	2,085	5.7%	1,610	4.6%	△ 475
経常利益	1,828		1,400		△ 428
当期純利益	1,029		610		△ 419
設備投資額	1,896		1,000		△ 896
減価償却費	1,144		1,120		△ 24
支払利息	238		201		△ 37
一株あたり純資産	245.73		—		—
一株あたり当期純利益	25.36		14.65		△ 10.71
一株あたり配当金	14.00		10.00		△ 4.00
配当性向	55.2%		68.3%		13.1%

媒体別/売上増減予想



沿革

1980 創業

経営理念

- 印刷メディアで最高のサービスと最良の商品を提供する
- 顧客満足の徹底

1983	児玉工場を建設	輪転機4台	
1997	製本第1工場を建設		
1999	本庄第1工場を建設	輪転機17台	
2005	製本第2工場を建設		<u>ジャスダック上場</u>
2006	本庄第2工場を増設	輪転機28台	<u>東証二部上場</u>
2007	コルブス製本機を導入	輪転機31台	<u>東証一部上場</u>
2008	ラッピング機を導入	輪転機35台	
2009	工場を再編	輪転機32台	

コーポレート・プロフィール



- 会社名 共立印刷株式会社
- 事業内容 総合印刷事業
- 本社 東京都板橋区清水町36番1号
- 支店 札幌 / 大阪 / 名古屋 / 高松
- 従業員 547名（連結）
- 印刷工場 本庄第1・第2工場
- 製本工場 製本第1・第2・第3工場
- 印刷機 高速オフセット輪転機 34台(→下期32台)
- 製本機 中綴機 20ライン 無線綴機 5ライン(→6ライン)
- 加工機 ラッピング機 1台

(2008.9.30現在)

問い合わせ先： 管理本部長 佐藤尚哉

TEL： 03-5248-7801

FAX： 03-5248-5570

E-mail： shsato@kyoritsu-printing.co.jp

URL： <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>